

【報道関係者各位】

2026年3月26日

能登の食復興のため、「穴水餃子 日本一プロジェクト」が発足 伝統調味料「いしる」使用のご当地グルメ誕生にあたり当社が製造体制を構築 ～全国へお届けできる能登復興支援寄付つき商品としてOisixでオンライン限定販売を予定～

食品のサブスクリプションサービスを提供するオイシックス・ラ・大地株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：高島 宏平 以下「当社」）は、石川県の穴水町が開発したご当地グルメ「あなみず餃子」のコンシューマー向けの製造体制を構築しました。当商品は今後「EAT and SEND for 能登半島」寄付つき商品として、Oisixでの限定販売も予定しています。



■まいもん（美味しいもの）の里復活のために新メニューを 「穴水餃子 日本一プロジェクト」発足の経緯

能登半島中央に位置する「奥能登の玄関口」穴水町は、波穏やかな内海の恩恵を受け、まいもん（美味しいもの）の里として四季折々の旬な素材をテーマとした「穴水まいもんまつり」を開催していました。しかし、高齢化による後継者の不足や自然環境の変化による素材の生育不良など様々な要因から最盛期25店舗あったまいもんまつり加盟店は11店舗まで減少、さらに令和6年能登半島地震の影響から6店舗となってしまいました。震災後の観光客減少への危機感や、まいもんの里を復活するため、新メニューの開発に穴水町観光物産協会が立ち上がり、経済同友会・共助資本主義実現委員会 能登半島支援イニシアティブの「能登の食」プロジェクト活動の一環として、「穴水餃子 日本一プロジェクト」が発足。その一員として当社がコンシューマー向けの製造体制を構築しました。

「あなみず餃子」最大の特徴は、隠し味に能登の伝統調味料「いしる（魚醤）」を使用していることです。「いしる」が具材全体の旨味をグッと引き立てているため、タレをつけなくてもそのままでも美味しいほど濃厚で奥深い味わいに仕上がっています。現在、町内の飲食店7店舗で提供されているのは、試行錯誤の末に完成した、各店舗が独自のアレンジを加えた味わいです。具材に切り干し大根を使用していることで、どの店舗を訪れても、「ポリうまっ！」な食感と旨味を堪能できます。

■通年楽しめるご当地グルメで、加盟取扱店300店舗を目指す

「穴水まいもんまつり」は四季折々の旬な食材をテーマとしてきましたが、これまで通年で提供する名物はありませんでした。新たなメニューを考える中で「どんな食材でも包み込むことができる」餃子が候補に上がりました。餡となる具材や調理方法、タレ次第で、和風にも洋風にもアレンジが可能であり、かつ主食ではないメニューのため、穴水にある全ての飲食店が参加可能なグルメになり得ると考え、決定しました。

今後、加盟取扱店300店舗を目指して拡大し、穴水町内の各店で創意工夫された調理方法やオリジナルのタレなどで食べる多彩な「あなみず餃子」へと進化していく予定です。当社としては、今回の取り組みを機に、穴水町および能登地域での提供拡大においても貢献できればと考えています。



▲能登の伝統調味料「いしる」

■「EAT and SEND for 能登半島」とは

震災から二年が経過した現地では、事業再開やインフラ復旧に一定の進捗が見られるものの、まだまだ本格的な経済回復には至っておらず、当社が接点を持っている食の担い手周辺においても、人口流出、インフラやコミュニティの再建と心のケアの継続性といった長期的な課題が依然として残されています。また、支援が届きにくい層への対応や、ニーズに合わせたきめ細やかなアプローチの必要性も浮き彫りになっています。

当社では震災発生直後から現地に支援に入り、被災地での救援活動を開始。必要な時期に必要な支援を、現地のお声をうかがいながら実施してきました。

Oisixでは、持続可能な形で現地の復旧・復興へ協力するため、また、お客様が普段のお買い物を通じてより簡単に支援や寄付ができるよう、日配品を中心に該当商品は1点につき50円の寄付が付いた商品の販売「EAT and SEND for 能登半島」を2024年1月4日より開始。また、商品からの寄付金と同額を当社からも寄付しており、現在も販売継続中です。

本取組みは、2026年3月、一般社団法人ソーシャルプロダクツ普及推進協会（所在地：東京都中央区、会長：江口泰広）が開催する『ソーシャルプロダクツ・アワード(SPA)2026』の年度テーマ（令和6年度能登半島地震および豪雨災害からの震災復興につながる商品・サービス）において、最高賞となる「大賞」を受賞しました。<https://www.apsp.or.jp/socialproductsaward/>

食品宅配サービス「Oisix」について

2000年に設立。「つくった人が自分の子どもに食べさせられる食材のみを食卓へ」をコンセプトとした、有機野菜や特別栽培野菜など、できる限り添加物を使用せずにつくった加工食品などの食品を取り扱うEC食品宅配サービスです。現在、会員数は360,703人（2025年12月末時点）で日本全国の方にご利用いただいています。

オイシックス・ラ・大地株式会社について

オイシックス・ラ・大地株式会社は、「Oisix」「らでいっしゅぼーや」「大地を守る会」の国内主要ブランドを通じ、安心・安全に配慮した農産物、ミールキットなどの定期宅配サービスを提供しています。子会社に、事業所、学校などで給食事業を展開する「シダックスコントラクトフードサービス」、病院、高齢者施設、保育園、幼稚園などで給食事業を展開する「シダックスフードサービス」、買い物困難者向け移動スーパー「とくし丸」、米国でプラントベース食材のミールキットを展開する「PurpleCarrot」などがあり、食の社会課題を解決するサービスを広げています。また、「サステナブルリテール」（持続可能型小売業）としてSDGsに取り組み、サブスクリプションモデルによる受注予測や、ふぞろい品の積極活用、家庭での食品廃棄が削減できるミールキットなどを通じ、畑から食卓まで、サプライチェーン全体でフードロスゼロを目指しています。



▲震災直後、当社グループ「とくし丸」による救援物品配布の様子



SOCIAL
PRODUCTS
AWARD
2026

